



川崎市の火災原因 上位4つの対策をお届けします！

電気火災の主な発火源

R6の統計です。

1位 電気機器（53件） 2位 配線器具（39件） 3位 電話・電灯等配線（34件）

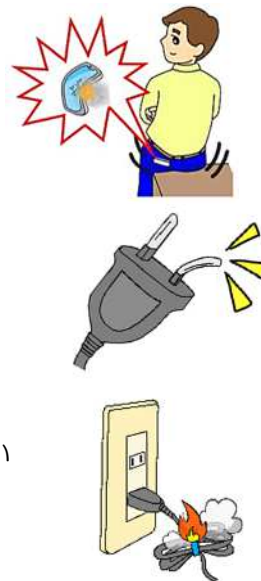
電気火災を防ぐポイント



- リチウムイオンバッテリーは、落下などにより衝撃を与えたり、ポケットに入れたまま座るなどの折り曲がるような力を加えない。
- 電池を使用する製品は、取扱説明書どおりに使用し、安価だからといって非純正品のバッテリーを使用しない。
- 膨らみなどの異常があるときは使用をやめる。
- プラグは、定期的に抜いて付着したほこりなどを掃除する。
- プラグは、しっかりと差し込んだ状態で使用する。
- プラグに変形があるときは使用を控える。
- 電気コードは、束ねたり重いものの下敷きになっている状態で使用しない。
- 電気コードが傷んでいるときは使用を控える。

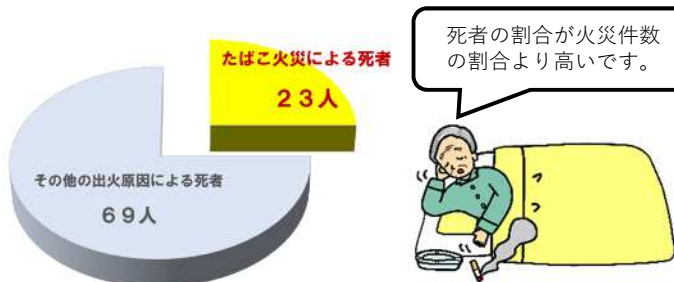


市HPも御覧ください



死者のうち約25%がたばこ火災で！

H26～R5の過去10年間で、自殺者を除きます。



たばこ火災を防ぐポイント



たばこ火災は、ポイ捨て、寝たばこ、山盛りの灰皿に捨てた、消火が不十分なままゴミ箱に捨てたなど、喫煙者のマナー違反に起因して発生することが多く、ほとんどの火災は日頃の心掛けで防ぐことができます。



- 専用の灰皿を使用
- 灰皿に水を張り、確実に消火
- 灰皿に吸がらをためない
- 寝たばこは絶対しない！
- ポイ捨ては厳禁！
- 屋外での喫煙は喫煙所で

何が燃えて火災に？



1位 ごみ類

2位 ふとん、座ぶとん、寝具

3位 紙屑、わら屑

やいがちなことは？



揚げ物をしていて突然の来客
に対応して火を消し忘れ、鍋
の油に火がついた。(男性60歳代)



調理中にうたたねをしていて
鍋をこがし、家族が気づいて
火を消した。(女性60歳代)



コンロを使用中、コンロに背を
向けていたら衣服に着火し、
やけどを負った。(男性50歳代)



奥のコンロの、鍋の料理の味
見をしようとして袖に火がつ
いた。(女性70歳代)



コンロのそばに布巾を置き、
焦げ臭いにおいで気づいて、
火を消した。(女性50歳代)



コンロの近くをキッチンペー
パーで掃除して火がついたが、水
をかけて消火した。(男性40歳代)

よく放火される場所は？

H25～R4の過去10年間に放火された場所をみると、敷地内、建物外周部、ごみ集積場など、私たちの生活に身近な場所で多発していることが分かります。

1位	敷地内	(144件)
2位	建物外周部	(54件)
〃	公園	(54件)
4位	廊下	(45件)
5位	河川敷等	(39件)
6位	道路	(37件)
7位	車両外周部	(32件)
〃	ごみ集積場	(32件)
9位	トイレ	(31件)
10位	広間・ホール	(17件)

※建物内の居室を除く。

放火されない・させない環境



狙われるのは…

- ・人目に付きにくい時間帯
- ・人気のない暗がり
- ・放置された燃えやすいもの

